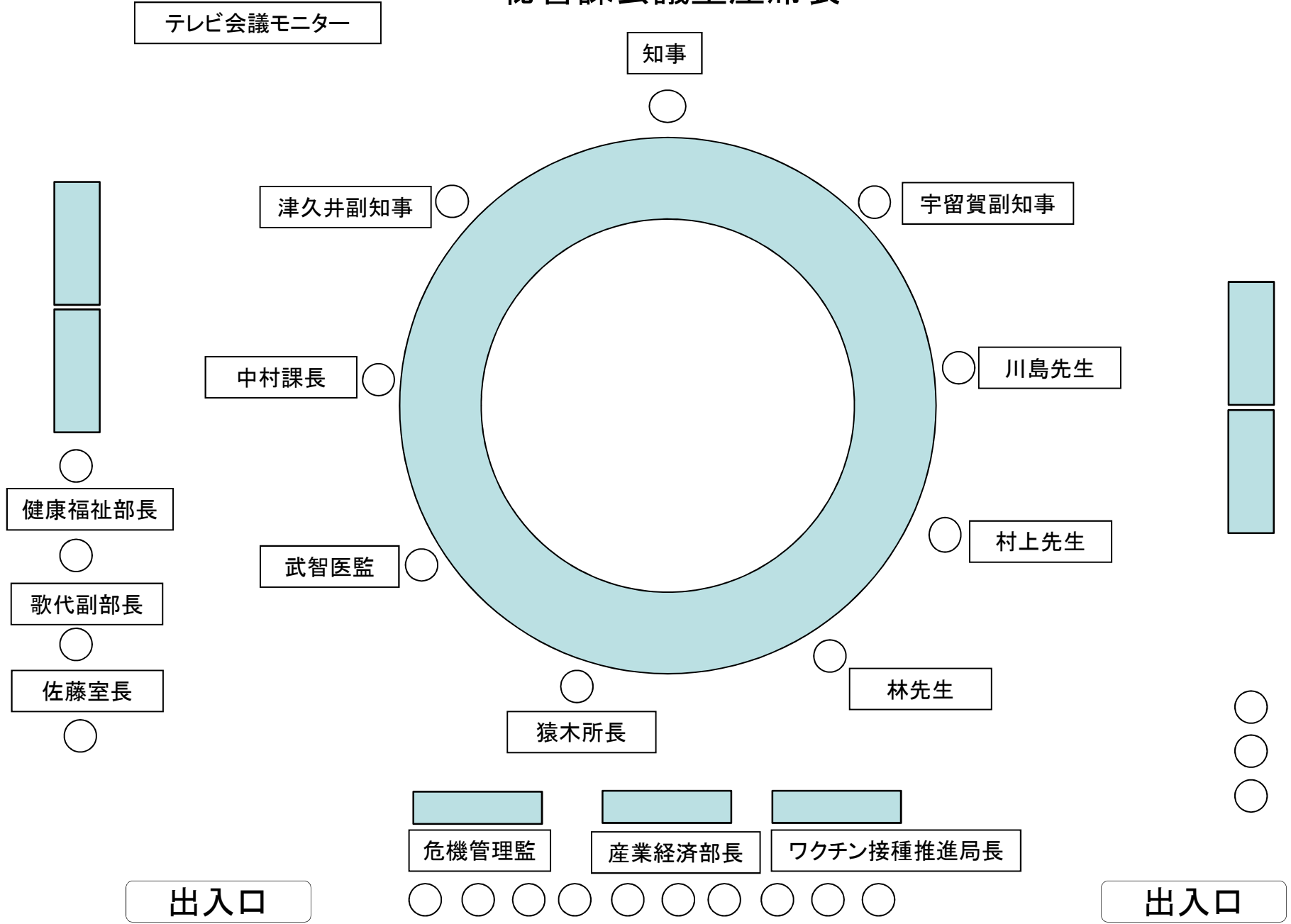


# 秘書課会議室座席表



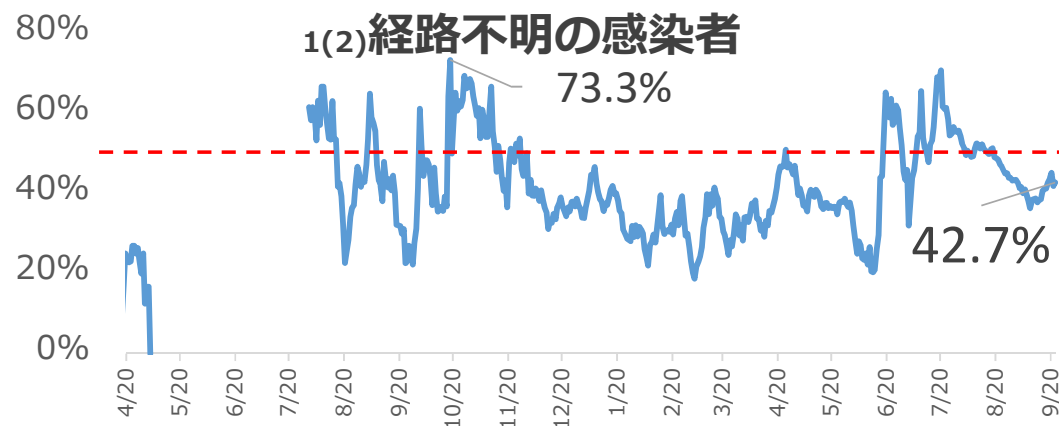
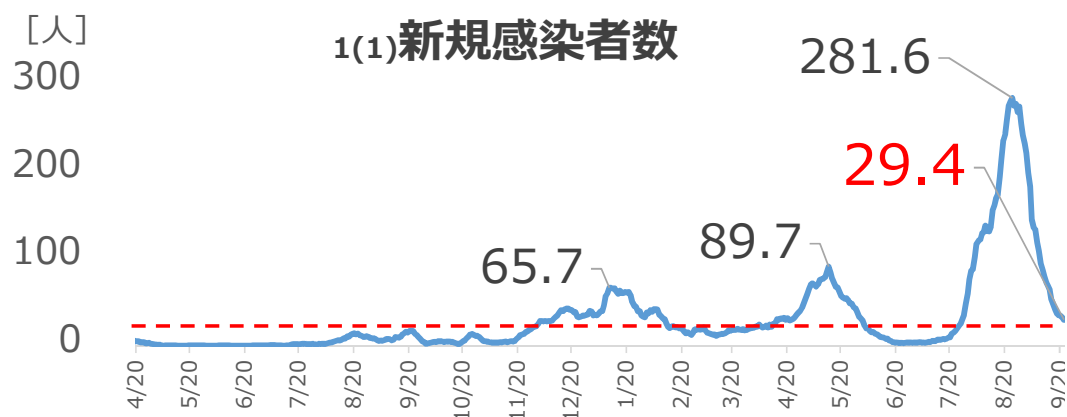
# ＜警戒度移行の判断基準 ①客観的な数値＞

項目		内容※	現在値※ (9/22)	過去最高値
1 感染状況	(1)新規感染者数	平均 <b>20</b> 人/日	<b>29.4</b> 人	<b>281.7</b> 人
	(2)経路不明の感染者数	感染経路不明 <b>50</b> %	<b>42.7</b> %	<b>73.3</b> %
	(3)検査の陽性率	平均 <b>7</b> %	<b>3.9</b> %	<b>18.9</b> %
2 医療提供体制	(1)重症例への診療体制	①人工呼吸器使用 <b>1 / 2</b>	76台中 <b>14</b> 台	<b>28</b> 台
		②うちECMO使用 <b>1 / 3</b>	12台中 <b>2</b> 台	<b>6</b> 台
		参考：ICU利用（人工呼吸器使用せず）	<b>4</b> 人	<b>8</b> 人
	(2)病床の稼働率（506床中）	警戒度1 <b>15</b> %未満 警戒度2 <b>15</b> %以上 警戒度3 <b>40</b> %以上 警戒度4 <b>70</b> %以上	<b>22.3</b> %	<b>78.4</b> %

※各判断基準は、現状の医療提供体制を逼迫させないことを基にしているため、今後の体制整備の進展に合わせ、基準も変動します。

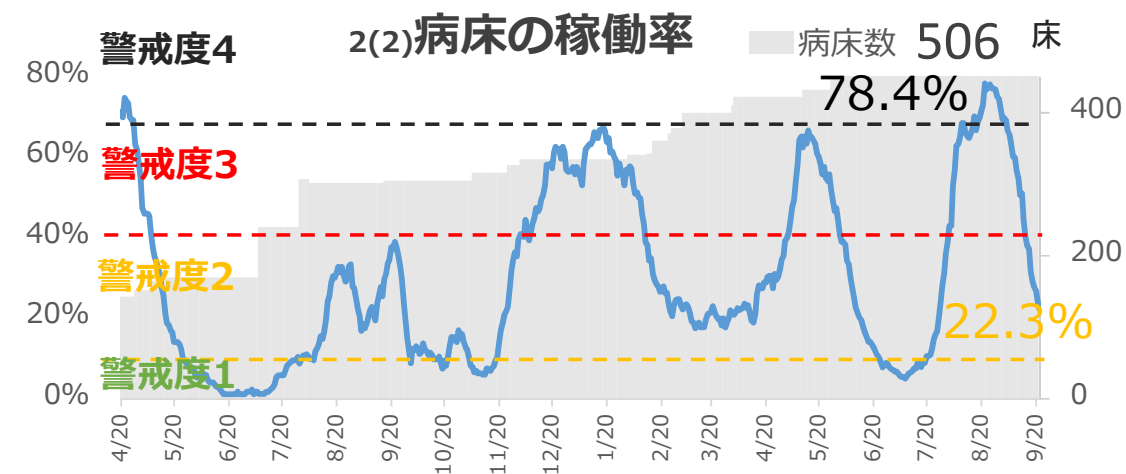
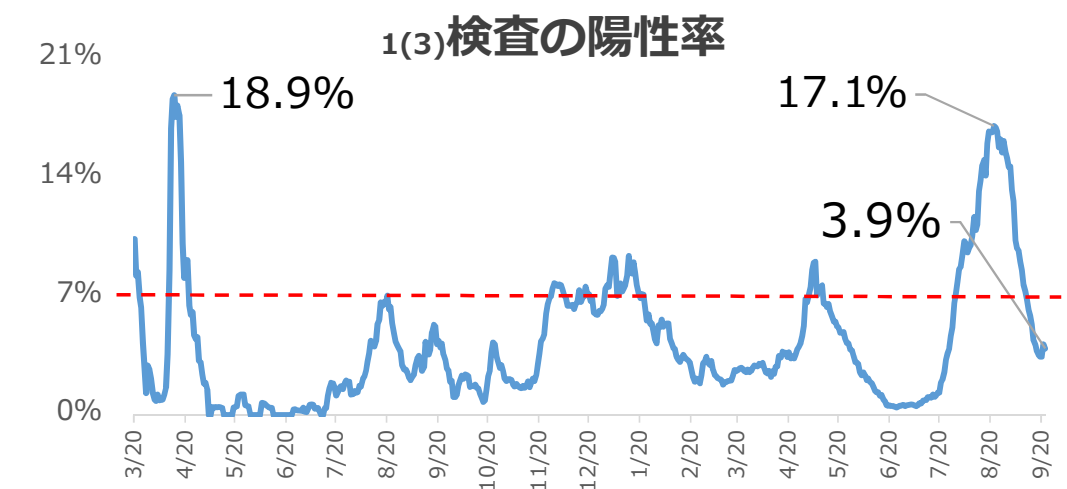
※1の(1)～(3)は**1週間**の移動平均。 ※陽性率は、推定値で民間・病院の検査結果により後日変動します。

# 判断基準 客観的な数値の推移



※ 1(1)~(3)は1週間の移動平均値

※R2.5.11~8.3は判明数が少ないため、割合ではなく人数で判断



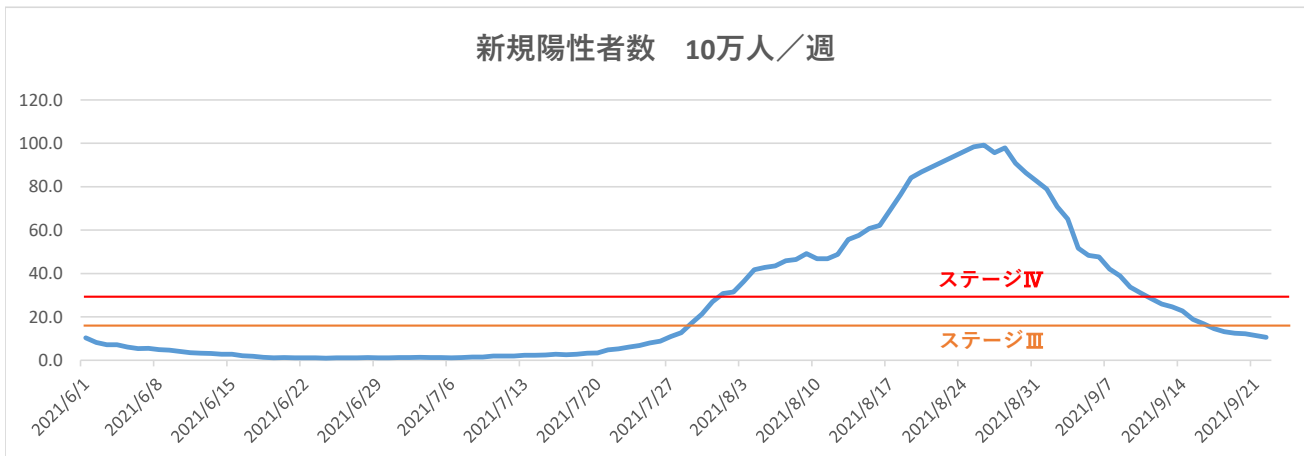
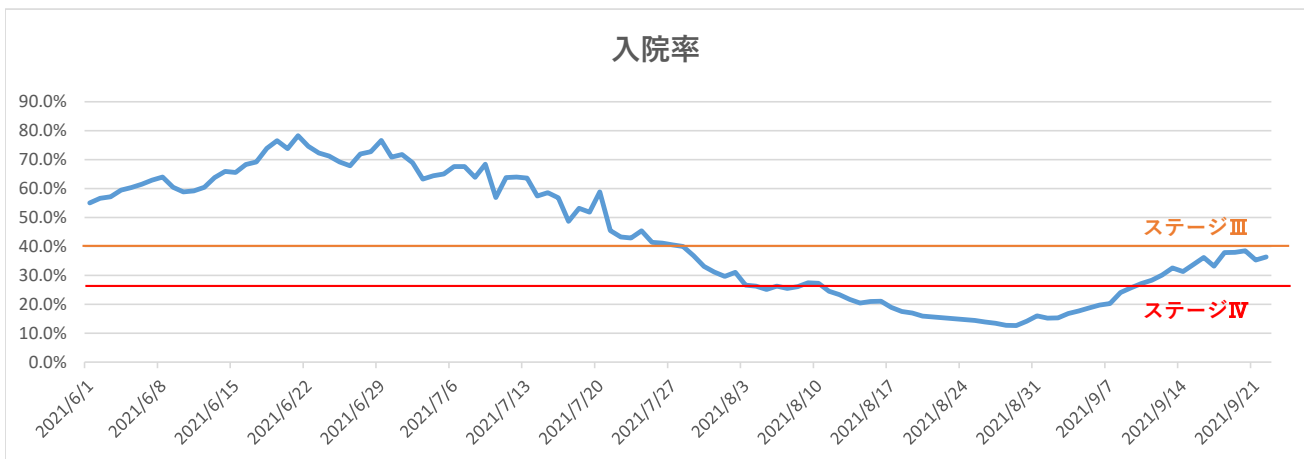
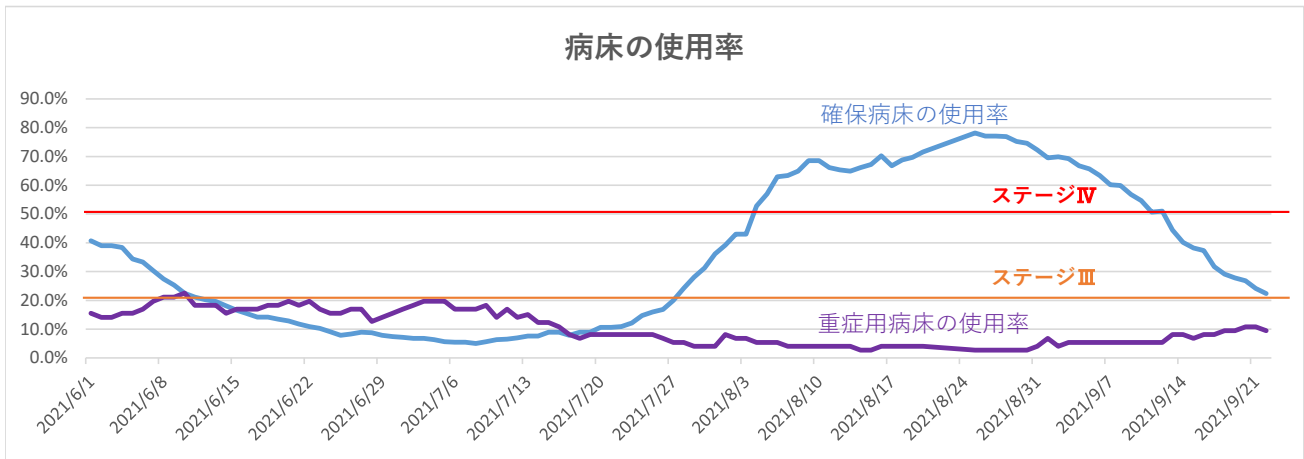
※ 検査には、抗原検査を含みます。(R2.5.31~) ※ 陽性率は推定値で、民間・病院の検査結果により後日変動します。

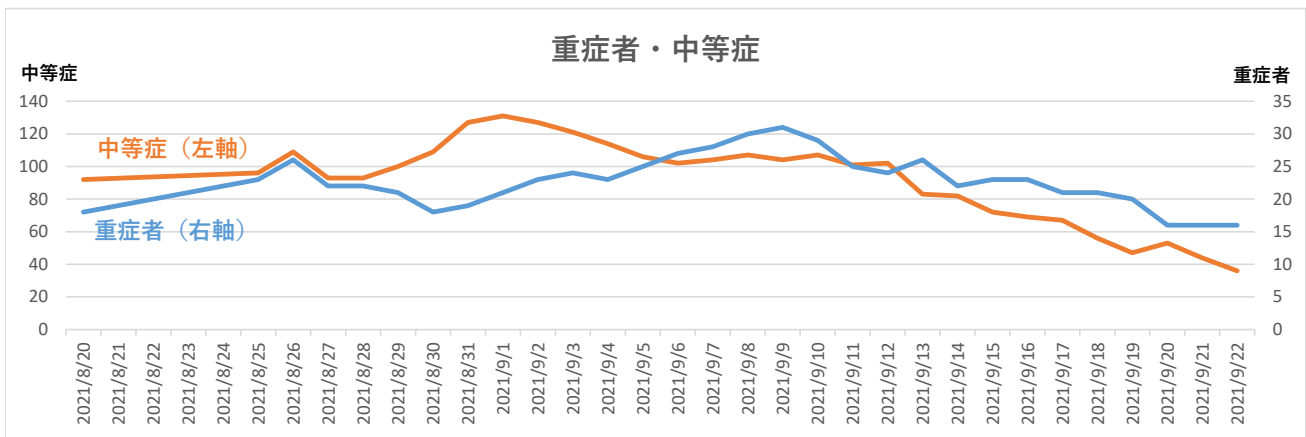
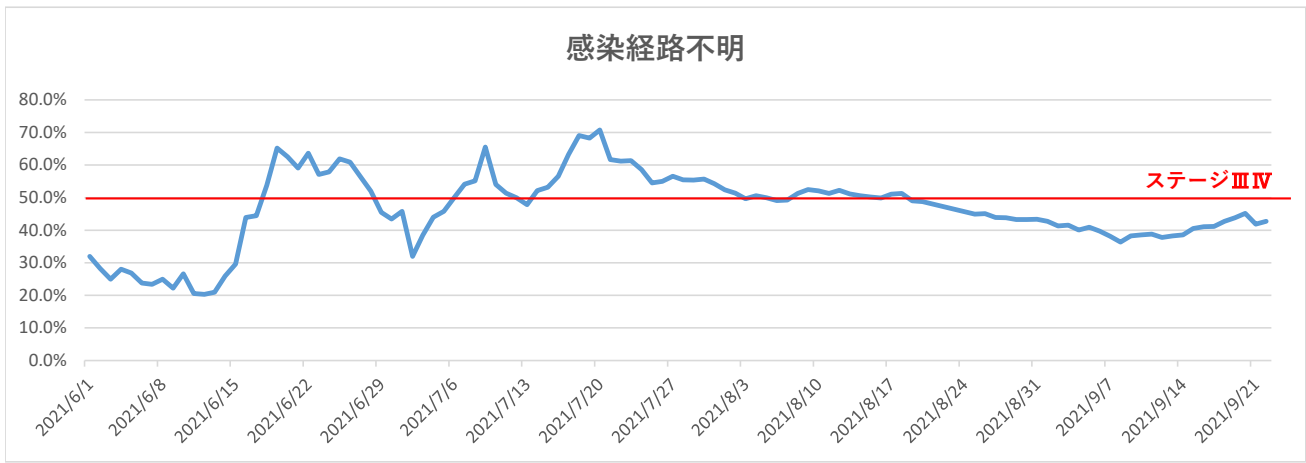
## 警戒度移行の判断基準(②総合的な状況)について

健康福祉部 R3.9.22

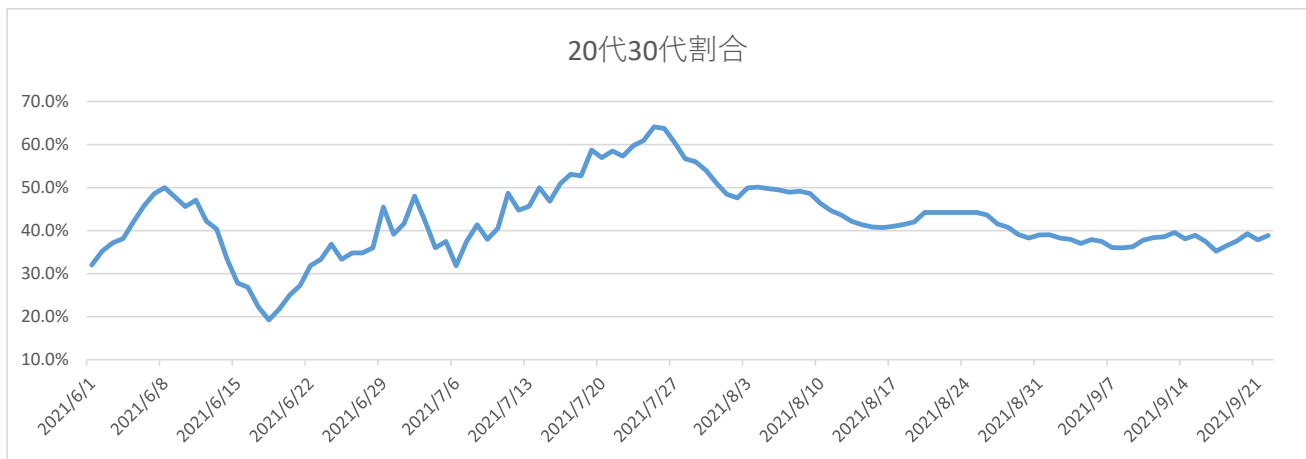
	項目	内容	評価	状況	
1	感 染 状 況	介護施設等の状況	介護施設等の発熱状況がモニターされていること。	○	【介護施設等の発熱モニターの状況】・対象 県内 <b>全施設</b> の入居者・職員（県及び市町村所管）
		近隣都県の感染状況	東京都との往来が再開しても感染拡大の恐れがないこと。（東京都の実効再生産数が1未満程度であること）	○	【実効再生産数】  ・参考：東洋経済オンラインによる推定値（9/21時点） <b>東京都0.64 群馬県0.61</b>
		群馬県の感染状況	群馬県の実効再生産数が1未満程度であること		
		入院状況	直近の状況を月単位でモニターする。	○	【 <b>退院者の平均在院期間</b> 】 4月：11.4日 5月：11.8日 6月：15.9日 7月：14.6日 8月：9.2日
クラスタの発生状況	クラスタに対し、迅速な実態把握と対策が取られていること。	○	【直近のクラスタ発生状況】 <b>7月：5件 8月：23件 9月：10件</b>  7月 渋川保健所管内病院、太田市内ホストクラブ、高崎市内キャバクラ、前橋市内保育施設、伊勢崎保健所管内障害福祉サービス事業所 8月 前橋事業所、太田医療機関、桐生管内事業所、前橋事業所、桐生管内学校、桐生管内福祉施設、富岡管内事業所、県内大学運動部、伊勢崎管内保育施設、前橋プロスポーツチーム、藤岡管内工場、太田工場、高崎事業所、前橋学校、館林管内福祉施設、安中工場、館林管内学校等、太田学校等、前橋工場、前橋学校、前橋工場、伊勢崎学校等、富岡管内保育施設、前橋学校、桐生管内保育施設、前橋保育施設、桐生学校、高崎福祉施設、前橋工場 9月 前橋学校、桐生管内保育施設、前橋保育施設、桐生管内学校等、高崎福祉施設、前橋工場、太田製造工場、前橋事業所、前橋食品加工工場、伊勢崎病院		
2	医 療 提 供 体 制	PCR検査件数	感染状況に応じて、必要な検査を実施できる体制が整備されていること。	○	【PCR等検査可能医療機関数（9/21現在）】 <b>診療・検査外来 585か所</b> ※参考 検査外来（旧地域外来・検査センター） 13か所
		院内感染制御	病院に相当数のPPEの備蓄があること。院内感染に対し、迅速な実態把握と対策が取られていること。	◎	【PPEの備蓄】 ・新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム（G-MIS）において、備蓄状況をモニター中
		一般医療への影響	治療の先伸ばしによる悪影響をモニターし、問題がないこと。	△	【一般医療への影響（9/21現在）】 ・入院や手術等の制限を行っている病院があり、 <b>一部の病院で急性期医療への影響が出ている。</b> （感染症指定病院及び協力病院等に対するアンケート調査結果）
		疑似症患者への医療等	疑似症患者の入院状況	◎	【疑似症患者の入院者数（9/21現在）】 <b>0人</b>
		軽症者等の宿泊療養施設の確保等	感染者数に対して、十分な室数が確保できていること。	◎	【 <b>宿泊療養者数／室数（9/22現在）</b> 】前橋：183室、伊勢崎：246室、高崎：542室、太田：162室、伊勢崎：186室 <b>49人／1319室運用</b>

## 【参考 分科会提言】 ステージ判断のための指標





**【参考 分科会提言】 早期探知の指標**



## 新型コロナウイルス変異株検査状況について

2021年9月21日

感染症・がん疾病対策課

### 1 変異株スクリーニング検査（L452R）実施状況（週報）

	8/23-8/29	8/30-9/5	9/6-9/12	9/13-9/19	直近4週の 累計
新規陽性者数 (①)	1,773	941	503	242	3,459
L452R検査数 (②)	694	453	304	81	1,532
変異株陽性者数 (③)	652	426	287	78	1,443
検査率 (%) ②/①	39.1	48.1	60.4	33.5	44.3
陽性率 (%) ③/②	93.9	94.0	94.4	96.3	94.2

注：「L452Rの変異がある変異株」は、インドで最初に確認された変異株がこの変異を有している。

※L452R検査数及び変異株陽性者数には、ゲノム検査による判定数を含みます。

「N501Yの変異がある変異株」は、英国、南アフリカ、ブラジル及びフィリピンで確認された変異株がこの変異を有している。

### 2 変異株スクリーニング検査による陽性件数累計

	L452R	N501Y
陽性者数累計	2,762	699
衛生環境研究所検査	578	209
民間検査機関検査等	2,180	489
国立感染症研究所検査	4	1
確定検査による 変異型判明数（内数）	デルタ株：268	アルファ株：184

### 3 衛生環境研究所ゲノム解析検査実施状況（月報）

	6月	7月	8月	9月	直近4カ 月の累計
検査件数	63	18	133	112	326
国に報告すべき変異	55	18	133	112	318

※ 変異の状況を研究するため、研究検査として全ゲノム配列の解析を行っている。